



平成21年10月21日

各 位

会 社 名 株式会社D T S
 代 表 者 名 代表取締役社長 赤羽根 靖隆
 (コード番号 9682 東証第1部)
 — 問 合 せ 先 —
 常務取締役 栗原 広史
 (TEL. 03 - 3437 - 7522)

平成22年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成21年5月14日に公表いたしました平成22年3月期第2四半期累計期間、通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想の修正

(1)平成22年3月期第2四半期累計期間業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(連結)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成21年5月14日発表)	27,000	1,160	1,193	436
今 回 修 正 予 想 (B)	25,260	30	140	△290
増 減 額 (B-A)	△1,740	△1,130	△1,053	△726
増 減 率 (%)	△6.4	△97.4	△88.3	—
前 期 (平 成 2 1 年 3 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間) 実 績	29,811	1,787	1,879	844

(単独)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成21年5月14日発表)	17,600	1,170	1,314	775
今 回 修 正 予 想 (B)	16,060	90	260	180
増 減 額 (B-A)	△1,540	△1,080	△1,054	△595
増 減 率 (%)	△8.8	△92.3	△80.2	△76.8
前 期 (平 成 2 1 年 3 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間) 実 績	19,197	1,498	1,716	968

(2)平成22年3月期通期業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(連結)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成21年5月14日発表)	56,900	3,570	3,630	1,740
今回修正予想(B)	51,800	1,500	1,670	470
増減額(B-A)	△5,100	△2,070	△1,960	△1,270
増減率(%)	△9.0	△58.0	△54.0	△73.0
前期(平成21年3月期)実績	59,995	3,482	3,587	1,513

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 19円86銭

(単独)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成21年5月14日発表)	37,400	3,040	3,220	1,900
今回修正予想(B)	34,000	1,250	1,440	870
増減額(B-A)	△3,400	△1,790	△1,780	△1,030
増減率(%)	△9.1	△58.9	△55.3	△54.2
前期(平成21年3月期)実績	38,339	2,728	2,987	1,563

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 36円76銭

2. 修正理由

当社グループでは、景気の悪化とともに大きく変化する事業環境に対応するため、営業の強化、人的リソースの再配置、生産性の向上など、収益性の向上に努めて参りました。しかしながら、昨年からの景気の悪化に伴う企業の情報化投資は低迷を続けており、厳しい経営環境が続いております。

売上高につきましては、システムエンジニアリングサービスにおいては一部業種にて受注復調の見込みはあるものの、企業の戦略的なIT投資に向けた新規受注の低迷や、オペレーションエンジニアリングサービスの新規受注の低迷が予想されることから減少を見込んでおります。営業利益、経常利益につきましては、売上高の減少に加えて、上期に発生した不採算案件の影響による減少を見込んでおります。また、当期純利益につきましては、特別損失として関係会社との取引における過年度の未実現利益の修正損を計上することにより減少を見込んでおります。この結果、平成21年5月14日に公表しました平成22年3月期第2四半期累計期間および通期の業績予想を連結、単独とも修正いたします。

なお、平成21年10月6日に公表の「デジタルテクノロジー株式会社からの事業譲受けに関する基本合意書締結のお知らせ」に関する、今後の業績見通しへの影響につきましては現在未確定であり、当業績予想へは考慮いたしていません。確定次第お知らせいたします。

3. 配当予想について

平成21年5月14日の決算発表時に公表しました1株あたりの配当予想(第2四半期15円、期末20円)につきましては、当初予想どおり行う予定です。

(注)上記の予想は、現在入手可能な情報に基づき作成しており、リスクや不確定な要因が含まれております。したがって、実際の業績は、様々な要因により予想とは異なる結果となり得ることがありますのでご了承願います。

以上